

会 員 各 位

社団法人日本超音波医学会
編集委員会委員長 金井 浩**英文誌「Journal of Medical Ultrasonics」の
インパクトファクター値について（ご報告）**

Thomson Scientific 社が本学会英文誌「Journal of Medical Ultrasonics」に付与しているインパクトファクター値について、2011 年の値が決定しましたのでご報告申し上げます。この値は、2011 年が終わった時点で算出されるため、この時期の報告となっております。

インパクトファクター値 : 0.333

インパクトファクター値が決定されるにあたって、関連データを以下に記載致します。

今回の値は、「2009 年 (Vol.36)」と「2010 年 (Vol.37)」の本学会英文誌に掲載の論文が、2011 年中にどれだけ引用されたかを示しており、以下のように算出されています。

算出方法 :

【①2011 年中に引用された論文数】 ÷ 【②英文誌に掲載された論文数】

①	2011 年中に引用された論文数	2010 年発行分 : 11 回	計 19 回
		2009 年発行分 : 08 回	

②	英文誌に掲載されている論文数※	2010 年 : 31 論文	計 57 論文
		2009 年 : 26 論文	

※ Thomson Scientific 社が独自の基準で収載された論文をカウントしているため、実際に英文誌に掲載された論文数よりも少なくなっています。

$$\textcircled{1} \div \textcircled{2} = 19 \div 57 = 0.333$$

参考 (2010 年) : 0.412

付与されたインパクトファクター値は前年よりも低い値となりましたが、今後、値を戻し、さらに上がるよう編集委員会として一層努力して参ります。会員の皆さま方には、奮って論文投稿頂きたくお願い申し上げます。また、本誌あるいは他誌へ論文投稿頂く際、本誌に 2010 年以降掲載された論文を出来るだけ引用下さるようお願い申し上げます。